

平成31年1月研究会  
中国人民大学・李揚教授講演  
開催のお知らせ

平成30年12月  
公益財団法人 日本世論調査協会 調査研究委員会

本年もあとわずかとなりましたが、会員の皆様方におかれましては鋭意ご精励のことと存じます。

さて、日本世論調査協会では調査研究活動の一環として研究会を開催しておりますが、このたび中国人民大学の李揚教授が来日され、平成31年1月18日の新年互礼会に合わせて、ご講演いただけることとなりましたので、ご案内申し上げます。

李揚先生は中国人民大学を卒業後、米・イェール大学でPh. D. を取得。生物医学統計、意思決定理論と予測モデルなどを研究し、中国人民大学統計研究学院副院長を務めています。

今回、情報・システム研究機構データサイエンス利用共同基盤施設との共同研究で来日され、陳艶艶氏（福岡工業大学助教）の仲介により講演が実現いたしました。中国における独自調査の結果と最新の分析手法について紹介いたします。

講演は英語で行いますが、当日会場にてレジュメを配布します。質疑時間を十分に取っておりますので、ぜひご参加の上、活発な意見交換をしていただければと思います。

演題「Selection of Model Selection Methods and Its Application  
in Survey Data Analysis」

日時 平成31年1月18日（金） 17:00開始

講演 17:00～17:40

質疑 17:40～17:55

※18:00から新年互礼会が行われます。

場所 日本新聞協会 7階大会議室

東京都千代田区内幸町2-2-1

（東京メトロ霞ヶ関・虎ノ門・日比谷、都営地下鉄内幸町など利用可）

参加定員 60名

参加申し込み方法 参加ご希望の方は、新年互礼会参加票への回答またはメール等で事務局までご連絡下さい。

メールアドレス： japor@crs.or.jp      ファクス：(03) 3549-3126

※会員以外の方のご参加も受け付けております。なお、希望者数が定員を上回った場合は、受け付けを締め切らせていただくことがあります。受け付けた旨の返信は、原則差し上げませんのでご了承下さい。定員を超えて受け付けられない場合のみ、お知らせいたします。